

## 問20 男女共同参画の視点から、防災・復興についてどんな取り組みが必要ですか。

例)避難所に男女別の更衣室があると良い。

例)まちの防災活動に女性の参画をすすめてほしい。

- 女性は子供を連れての避難になるので何かと時間がかかるのでその手助けや先導したりそこに避難すれば安心という場所が近所にあるとわかっていれば家にいて避難が遅れることはないように思う
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。まちの防災活動に女性の参画をすすめてほしい。
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。
- 女性の更衣室や搾乳室
- 男＝力仕事や夜間の仕事では男女平等ともいえない
- 現在、災害区域に家を修理して住んでいます。町内毎に避難ビルを早期に備えてほしい
- 被災地の復興の為、女性の意見がほしい。会議の参加者がほとんど男性である
- 出来る事は男女関係なくみんなですべきだと思います
- 避難所は明るくて広くトイレ等多くある所を望む
- 防災予防と計画、マニュアルの作成（個人ごと地域ごと町内会単位）誰がどんな事をするか、責任と役割をはっきりと
- 行政区単位にコミュニケーションできる施設が欲しい。
- 男女別のトイレがあると良い。
- 避難所に男女別の更衣室があると良い
- 避難所に男女別の更衣室があると良い
- 避難所に男女別の更衣室があると良い
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。実際、どちらかが着替える時、周囲の人々は困っていた（避難所で）
- 地域ごとの防災ネットワーク作りとその拠点の明確化
- 街の復興には女性目線のアイデアが必要だと思います。どんどん意見を取り入れて、検討してほしいです
- 導尿している女性への配慮。男女問わずガン患者への対応
- 男女それぞれ生活するのに必要なものが違うものもあると思う（男：ひげそり、女：生理用品 etc）男女別の更衣室があるのはいいと思う
- 今回の大震災では、一番困ったのはトイレです。
- 避難所に男女別の寝る場所があると良い
- 避難所における女子トイレの充実
- 各地区および部落にプレハブ等で震災、災害時（大規模）に対応する一時的な避難場所が欲しい
- 最善をつくした情報と市民の生活を考えた適切な行動が大事か？と
- まちの防災活動に女性の参画をすすめてほしい。
- 東日本大震災にあった意見をいかしてほしい。・女性用トイレの設置・乳児のいる母親への配慮（スペースの設置）
- ・各所トイレの設置・かけこみ避難所・高齢社会に伴い各町内での講習会・(AED)の取り扱い・あっちこっちに見られるのでこの頃
- 生理用品、下着など男性には頼みにくい
- トイレと更衣室

- 石中の避難所で生活してた時、生理用品がたくさんあり娘ともども大変助かりました。反面、下着（生理用下着を含め）がなく困りました。備蓄品の中に入れて欲しい。
- トイレは男女別。更衣室も別だと良い。
- 避難所で女性だけが使用する生理用品や下着などこまった人達がいるときいたので今回の震災の経験を生かしてほしい。復興についてはわかりません。
- シャワー室の設置。緊急時の食糧確保の為、コンビニ・スーパー等の無料支援。
- まちの防災活動に女性の参画も必要である。
- 避難所に男女別更衣室
- 婦人会組織を強化して欲しいです。地域の活動において一番必要としている人で中心になって地域を引っ張って行って欲しいと思います
- 防災無線の整備
- 生理用品を備品にしてほしい（なくてとても困ったから）
- 赤ちゃんがいる人の為、授乳やオムツ交換を人目を気にせず出来る場所があると良いと思う
- 1人1人の心がけで良い（防災）
- 年1回は防災訓練をしてほしい
- 上記例の如く男女別の更衣室やトイレ等の設備が必要。②女性の防災等への意識が低い方が多く見受けられる。（特に町内会等では多く見受けられる）女性対象の講習会・実習等をの取り組みが必要。
- 女性用トイレを多く設置してほしい
- 避難所に男女別の更衣室があると良い
- 避難所に妊婦用の防災グッズの配備
- 防災についての地域の会合等があっても女性に呼びかけがないのですすめてほしい
- 更衣室もですがトイレの数を増やしてほしい。
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。
- 3.11で避難所生活を体験しましたが女性の更衣室は絶対必要と思います
- 女性の細やかな視点が生かせる取り組みが必要
- ・避難ルートがお年寄りでも十分に行けるルートの確保・幼児が避難所に来た時の食糧や飲料などの確保
- 避難所に男女別更衣室は必要。
- 常に情報をながしてほしいしそれぞれの立場を考慮したこまかい気配りがほしい(そのためには女性の意見を取り入れること)
- ・避難所に男女別の更衣室があると良い。・まちの防災活動に女性の参画をすすめてほしい。
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。
- 簡易トイレがもっとあるといい。男性用、女性用と分けて欲しい
- まちの防災活動に女性の参画をすすめてほしい。
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。
- 簡易な救護生活が出来るように指導してほしい。
- 時、場合によって色々考え方があると思う。
- 和湊地区では、北上川に対する水防や又和湊山根には水害時に避難出来る場所など必要と思う。その意味で耕徳院や和湊神社を生かす方法を考えるべきと思う
- 例) の様に男女別の更衣室は必要。
- 避難所に更衣室だけでなく便所、洗面所等、男女別があった方が良い

- 避難所に男女別の更衣室があると良い。
- 男女別があたり前の物はあたり前に必要
- 乳幼児などへの対応。衛生的なトイレの準備
- 肉体的にどうしても男女差があり、それに関わり衛生面にて敏感になりやすい。・髪が長い、多い・生理があるなど。汚物処理には新聞紙を（1/2に切った大きさを用意する）利用しても良いのでは？トイレTのみだと無駄が多くなる。
- 女性の参画は必要と思うが公私混同した片よりの無い女性が望ましい
- 避難所に男女別の更衣室があると良い
- 近くの山あたりに避難する広場があってもよいと思います
- 防災活動に「女性だから」の理由で躊躇う姿勢を見せ、行政側がそれに応ずるような場面を見る時がある。こんな時こそ男女共同参画を理解させる機会である
- 女性参画による意見をとり入れてほしい
- 地域の部落会長をリーダーとして防災計画が必要だと思う。これまでも炊き出し消火訓練など消防団の指導のもと実施してきているが防災計画があることでより確実に地域の共同体として活動できると思う。平日は老人、孫を預かる祖父母の多い部落でありより計画の必要性を考える。
- 大震災で感じた事ですすが避難所でのおにぎりがあまりにも小さくびっくりしました。ボランティアの女の人達で話が出た事ですすが、農家の人達にはコメを提供しても良いので、もう少し大きくして欲しかったと言う事を女の人達の意見を聞いて欲しかったと思いました
- 防災無線の充実。家庭・職場・公共施設などは幅広く、各所に防災無線の設置が大変望ましい。家庭においては自己負担を掛けてでも設置できるのが望ましい。現在の防災無線では音の反響がひどく、何を伝えているのかさっぱり分からない。
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。
- 復興の意見に女性の意見を取り入れる
- 防災復興活動に女性の参画が絶対に必要だと思います。
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。
- 各地区に防災ビルが必要です（避難場所）
- 避難所の更衣室は男女別にして欲しい
- 個人の工夫で解決しろ
- 避難所に個室のようなものを作る
- ・避難所に男女別の更衣室があると良い。・まちの防災活動に女性の参画をすすめてほしい。
- 防災無線がききとりにくいので何か住民に分かりやすい放送してほしい
- 避難所への炊き出しなどの組織作り、婦人部のなくなった今日、それに変わる組織作りが必要だと思う
- 稲井地区には震災後、仮設・新住宅の設置で町内人口が2,000人以上が住んでおり、避難場所がパニックとなり人災になる可能性が生じるので避難場所の増設が望ましい
- 男性・女性とこだわらないで個々の得意分野で協力をすればよいと思います
- 河北地区では各家庭に防災無線が設置され緊急情報の伝達にはとても役立っていると思う。それとともに更に行政区においても全住民で防災体制の組織化も必要だと思う
- 女性は全てにおいて弱い立場にいると思うので守ってほしいと思う。男女というなら女性(子供)優先で
- 主婦の話を徹底的に聞いてほしい
- 回覧版の有効活用をして欲しい

- 避難所にプライベート空間を作る必要はあると思います（・更衣室・授乳室・乳幼児室）
- トイレを増やす（避難所）
- 復興計画に女性の意見も取り入れるべき
- 避難所に授乳時の目隠しになるスペースもあると助かる。
- 防災無線が聞きとりにくいです。耳が遠くなったのでもう少し近くにあればいいと思っています
- ハード面、ソフト面での分担参画
- 「男女共同参画＝男女が全く同じことをする」ではないと思います。そそ気の中で男性が適している、女性が適している分野が各々あると思われるので、それを見極めて行ければ良いのだろうと思います。
- 男女別の更衣室・避難所での役割分担
- 避難所に男女別の更衣室があると良い
- ・避難所に男女別の更衣室があると良い・トイレの充実
- ・避難所に男女別の更衣室があると良い。・まちの防災活動に女性の参画をすすめてほしい。
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。
- これからの地区のセンターとかホームを高く作り、4階5階の上の建物にわ、市の方で作り、防災・災害のために食品や衣類の倉庫を作った方が良いのでは。
- 常にいざという時に備えて防災訓練等積極的に参加すべき
- 更衣室も必要、トイレの数の割合、女性用品も多目に必要など、結局生活重視は女性なので必ず意見を聞くなどしなければいけないと思う
- ポータブルトイレがあると良い。シャワー室と更衣室があるとよい。
- 名前ばかりの共同でないようにしてほしい。それでなければ参画しない方が良い。
- 男女別のトイレ、授乳室の設置（遊戯所）
- おばあさんはどこでも生きていける気がするが、おじいさんの方がお気の毒に思うことが多い。
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。
- 女性の視点から防災活動計画への参画をすすめる。
- 市として取り組みは大切だと思うが想定外を考えると、個人で、考える力を促す事が、市として取り組まないといけないと思います。市をあてにしてはただだめだと思います。欲をなくして自分で立ってほしい。
- 老人に対し若手の手助けが必要
- 生理用品の備蓄が必要
- 防災、復興について計画作りの段階より、もっと女性の参画が必要である
- 防災活動に女性の参画
- 男女別更衣室
- 男女別更衣室
- 女性視点からは生理用品がなかった。トイレットペーパーはもちろん、ぬれティッシュなどがほしかった。
- 男女別の更衣室。避難所に女性相談所を設置（生理用品、体の悩み等、女性はいろいろあると思います。）
- 避難所だけではなく今回津波などで浸水した家庭にも食糧医療その他の情報などが行き届くようにしてほしい。（ライフラインがとまり、何もこない状況だった）被災にあっても、仕事をしなくてはならないと情報が薄い
- ・男女別の更衣室・授乳室があるとよい

- 防災復興に主婦が主役の発言の場を作ってやる必要があると思う
- 男女別の更衣室
- 女性の参画を促進し、男女の役割を明確にする
- 情報の早期の伝達方法（家庭の主婦など含め、グループ化等）
- 防災活動に女性の参画は必要。つきつめれば能力が違うので、活動の担当はその能力を生かして行う。
- 街灯を付けてほしい（多いところ無いところがある）前に町内会の方をお願いしたが、全然返事もなかった
- 男女別の更衣室があるとよい
- 例として挙げられている2つのほかに、避難所では女性にはないと非常に困るものとか結構あると思うので、そちらも常備してもらえるとよいと思います。
- 防災活動に女性の参画をすすめてほしい
- 避難所にトイレを増やした方がいい
- 地域格差の無い政策を願う
- 男女それぞれの班長（リーダー）を配置すべき
- 防災活動に女性参画をすすめてほしい
- 震災時避難所（小学校）に居たが更衣室やトイレの問題は深刻でした。更衣室は最後まで設けられなかった。トイレの数や様式ももっと女性への配慮が必要だったと思う。
- ・避難所に男女別の更衣室・防災活動の女性参画
- 女性のリーダーの育成が必要
- 防災活動に女性の参画を進めてほしい
- 男女別の更衣室
- ・防災情報を市に置いて一括管理及び市民同士の情報交換・火の気のない避難所の暖房及び避難市民の体調維持・石巻署にお願い被害地域の警戒態勢の強化・石巻市へ火葬能力や公衆衛生上の問題 等
- 男女別の更衣室
- 男性女性共に意識の統一が必要であり男だから、女だからと逃げの言い訳が災害時に多々あり共同生活には不必要な言葉であると思った
- 男女別の更衣室
- 男女別の更衣室必要
- 乳幼児のいる方は特別の避難所と専門家を。
- 行政サービスにボランティアの方々に協力してもらおう(老人デイサービスに職員が配置される無駄を是正してほしい本庁各支所に案内係を記入の仕方に補って欲しい)
- 町の防災活動などにはぜひ女性も参画すべきだと思う。
- ・避難所に男女別の更衣室があると良い。・まちの防災活動に女性の参画をすすめてほしい。・復興計画に女性の参加の機会をつくってほしい
- 机上理論よ、あるいは法規的理論には共同参画は考えられるが現実には男女それぞれの参画部分がふさわしくあるべきだ
- 一般的に昼は男出勤、主婦は家事、高齢者は家。元気な高齢者も多いのだから、家にいる人達が地域防災にとりくみ、企業としても防災、避難訓練を行えば良いのでは。
- 性別だけでなく年齢の違いでも意見は変わるのでいろんな世代の男女の意見を取り入れるよう防災活動に参画出来るようにする

- 避難所に男女別の更衣室、トイレ、洗面所、水飲み場
- ストレスがたまらないように一人、家族だけになれる場所があるといいと思う。避難所などに。
- 体力的に性差があってあたりまえ。性別毎に役割分担を
- ・女性・こども用品の備蓄・避難所の中のプライバシーの確保・公衆トイレを増やす
- 男女問わず意見や要望を発言でき、それについて皆で話し合える事が明るい復興につながると思います。男女共同参画の視点からは外れますがむしろ石巻市が復興についてのヴィジョンを定期的に市民に知らせるべきだと思います。
- 更衣室など女性に優しい防災になってほしい
- 災害後の大雨、大潮などの対策を考えて下さい。床下浸水が現在もあります。
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。
- 例のとおりです
- 避難所に女性用の備品や赤ちゃん用品等があるといいと思います。
- ・地域ごとの自主防災組織の強化と充実。・町内で男女共同の役割分担を明確にしておく。・家にとじこもりがちの老人世帯に隣近所で声掛けをする
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。②小さい子を育てている母親などからの目線
- 妊産婦との別室（避難所）
- 男女平等意識についての調査をとるのだから基本的な設備を用意して女性の参画を多くする。地域から2～3人など。
- 避難所だけでなく各町内ごとに女性用の防災用品を確保しておくで安心。
- 避難所に介護を受けてる方でも避難できるよう介護用品を充実する
- 避難所に男女別の更衣室があると良いと思う。
- ・避難所に男女別の更衣室があると良い。・まちの防災活動に女性の参画をすすめてほしい
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。
- ・避難所に男女別の更衣室があると良い。・女性でも容易に避難できるように近場へ多数の避難所を設置
- 防災・復興の話し合いの場に女性の参画をすすめてほしいです
- わかりやすい避難所
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。
- 避難所のトイレ、食事をしかとしてほしい
- 男女別のトイレ、更衣室、洗面所があると良い。
- 避難所となる多くは学校の体育館であるがそもそも更衣室がない。老若男女の役割分担を示してあれば動きやすい（行動に直接結び付きやすい）
- 避難所の更衣室トイレ風呂清掃活動の男女意識の改革
- 男女関係なく市民なので防災復興は協力すべきだ！でも避難所には男・女・乳児・老人と区切りをつけると良いと思う
- まちの防災活動に女性の参画をすすめてほしい。
- 女性の事が取り入れられない事がある。男性中心になってしまう
- 例の様な男女別の更衣室や物干場、トイレ、浴場等は今の時代外せないと思います。
- 避難所のトイレは女子用を多くするとか。更衣室を作る。
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。
- 男女共同参画以前の問題として一日に早い復興を進めてほしい

- 男女が共に、適材適所で円滑に機能することが重要なので、各組織のリーダー育成が重要と考えます。
- 救援物資の配布（自宅避難の場合）・今回の災害で強く感じたから！
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。
- 外の臨時トイレ（災害時用）を色分けして男女別にしてほしかった
- 避難所には、男女別の更衣室、トイレの設置や表記は当然だと思う。乳幼児や老人病人、障害者等の弱者も本人の選択で所内に区別した方が良いと思う。
- 避難所に男女別の更衣室があると良い
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。
- もっと話を進める人達の中で、女性もある程度参加が必要だと思う。政治・市政・地区も同様、女性の参加がもっとあっても良いと思う。
- 女性は衛生面で気を使うので、お手洗いやお風呂等の数が余裕なくらいあると良いと思います。
- 男女別の更衣室は必要であり、トイレも男女別に分かり易くしておくを使い易く安心である
- 防災に一番大切なのは将来のために子供を一番に考へる事
- 小さい子供さんや赤ちゃんのいる方のために場所の仕切りや専用の場所があると良いと思う。
- 防災は勿論大切ですがそれよりも災害が発生したら人間として最低の生活ができるよう食糧の備蓄やトイレ等々用意しておく。
- 防災・避難グッズ用品・サイレン等へ女性の視点から活用する
- 男女別の更衣室良い
- 女子トイレの個室の数は多めが良い。男性に比べて時間がかかるため回転がわるい。
- 避難所に男女別の更衣室があると良い
- 私達は 3.11 の震災で最も感じたのは避難道路です。避難所の学校も 4 F の建物ですが校庭がひくいので雨など降ると歩けません。又、学校はすぐ山です。3.11 の難は除かれましたが私はこれからの愛に学校の各下より裏山に連絡が必要だとつくづく考へました。橋浦中学校です。
- 一般の方も参画出来る用
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。
- 災害時の女性用の簡易トイレの配備
- 男女共同参画といいますが、女性が得意な料理や男性の力仕事など、防災の時も適性があるのでその面でお互いに勉強会を進めると思います。又現在、自分達の復興と他地域での同じ事が繰り返さない為の県外からのボランティア受け入れを行っています。地域参加で協力しています。皆で協力と課題を分かち合っています。
- 個人の意見を聞いても物事は先に進みません。選ばれた人達がいるのですから……。ガレキの仕事は地元でできないのですか。浜の使えなくなった場所を利用して焼却炉を作れば雇用も生まれるし、運搬費用も浮くのでは？
- 出来るだけ近くに避難所があれば良い
- 防災活動や地域の社会活動に女性の参画が積極的であってほしいと思います。
- 男と女の役割分担を話し合い、決めて置く。男女別の更衣室は必要。
- 女性が働ける職場がもっとあると良いと思う。
- 防災復興について男女の線引きの必要性はない。しかし、女性特有の生理的な物事を考慮する必要はある。
- 市町内の活動内容を理解する・全員の参画を考慮してほしい。
- 避難した際に、子供が泣くのを嫌がる人もいるので子育て中の人(幼児のいる方)の為に別室や、

仕切りする場所があるとおむつ交換や母乳を与えるのに安心してできます。

- 町内の地図の配布。緊急対応。女子リーダーの育成←婦人会に頼らない。
- 避難所に男女別の更衣室とトイレがあると良い。
- 避難所：簡易トイレしか使用できないケースが長く続いた。男女別にすることができない時期が多かったので設置する際、男女別にする。・洗濯物を干すスペース、着替えをするスペース（仕切りが低い）の設置
- 3.11 災害の時に物資を班長が 1 人生活して居る人に物資が行きとどかなかったのが非常にガッカリした。
- 避難所に男女別の相談員がいると良い。
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。
- 女性専門のスタッフの配備
- 女性専用の寝床
- 避難場所の充実をお願いします
- 防災無線がはっきり聞こえず、不安になることがあるのでそれを良くしてほしい
- 男女別更衣室
- 男女別更衣室
- 防災復興には女性の立場での考えを取り入れてほしいので是非女性の参加を進めてほしい
- 地域・地区・町内会単位に老若男女を対象とした防災計画の周知と防災計画、さらには復興への意識付けをする対応が必要だと思う
- 昨年の震災時、避難場所では女性も泥かきをしましたし、男性も食事の煮炊きをしました。お互いの協力体制が必要だと思う。
- 家の内にいると防災無線が聞きづらい。何とかしてほしいです。
- 女性でも出来る防災活動等はどんどん参加するようにした方が良いと思うが男に出来る事、女に向いている事はそれぞれ協力してその場で動いて行った方が良い
- 地域、町内での話し合い等
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。
- 同上
- 女性用トイレ、更衣室などプライベートの配慮！
- 避難道路などの早期建設を早く望みます
- 避難所の簡易トイレの周りを明るくする。女性の代表が数人いるといい
- 直接被災してませんのでわかりませんが避難所などに更衣室はあったら良いと思います
- 今回の災害で避難所家内が利用しているところに迎えに行ったら女性は特別なことをするに他人の目が多いこともあり、更衣室必要
- 女性にしかできない内容の作業・相談にのるなど！
- 地域活動に女性の参加行政長とか
- 男女の区別なく防災・復興に気軽に誰でもが参加できるように日ごろの訓練が必要と思われる
- 男女別の更衣室
- 例の通り、男女別の更衣室があると良い
- 地域コミュニティーの強化、子供会、スポ少やサークル、商店会、企業等間でのネットワークづくり。子供や老人、障害者、外国人住人の防災計画・活動への直接又は間接的な参画
- 災害のあらゆる場面を昨年の震災を振り返ることで想定し、年齢、性別に関して不具合のないような仕組みを作ることが必要。

- 男女それぞれが性差によって災害時にどんなことに配慮してほしいかお互いに理解できるようにする取り組み
- 例) 避難所に男女別の更衣室があると良い。←そうですね
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。
- 町中復興等にも一般女性も参画させてほしい。いち早く復興住宅の建築を。小中学校の統合も早くし、子供達が安心して登校できるようになると良いと思います
- 例) 避難所に男女別の更衣室があると良い。←テントで十分！！ ・市の職員が私のいたひなん所には常時いましたが男性ばかりで、生理用品や下着などもらいづらかったです。
- 町の復興支援の活動を進めて欲しい。地元の食材の活躍して欲しい。男女別の更衣室を町全体に作って欲しい。親と子の共同生活を卒を深めて欲しい。
- 年齢に応じた対応。乳幼児、思春期、老齢期
- 男女それぞれの防災、復興を性別におじた役割をはっきりさせる
- プライバシーを配慮した空間。更衣室や休憩所。環境、衛生面を考えた場所作り。トイレや脱衣所など
- トイレがきたなかった事。学校で下でベタっとねている人も大分いて歩きづらく暗かったので気をつかった。更衣室もなく車で着替えた。シャワーなどの設置を早めに。女性も芝に活躍できる様に【?】コミュニケーションをとる
- 復興に女性の力は重大です。女性の目からみたまちおこしをすすめてほしい。・保育園、幼稚園資格のある女性への支援・空店舗を利用した物作り、販売ブースへの支援(弁当・販売他)車両販売含む
- 避難所に男女別の更衣室が欲しい。衛生面で女性への配慮が欲しい(例えば生理中の人や赤ちゃんへの授乳)
- まちの防災活動に女性の参画をすすめてほしい
- 震災の時にダンボールでできた簡易更衣室を見ました(カーテン付き)非常時でも女性に対して配慮があると助かる
- 日本に限らず世界で取り組みがどのようにおこなわれているか公開し、オブジェクション展開していけば良いのではないかな?
- 部落たんいでの話し合いが必要と思う
- 乳幼児がいる人、専用のスペース(授乳・おむつ替え用の部屋)
- ・更衣室は必要だと思う・防災活動等は主に昼間自宅にいる事が多い女性などにもっと参加してもらえたらいいと思う
- 活動のトップは男性でもサブとして男性のみでなく女性も据える
- 女性達が集まる場所をつくり、情報交換が望ましい。男性にも言っているが、避難所のスペースがある時は
  - 男女のトイレの配慮(避難所)・避難所にて生理中の女性への配慮・オムツをしている子どもへの気配り
- 避難ビルなどを多く作る。かさ上げ(盛土)道路を作る。
- 施設の充実化
  - 男性に比べ、女性用トイレが混雑するので考慮して欲しい(子供用、高齢者用もあると良い)・町内会等では女性が活動している様に思うが、企業等からの男性の参画を進めて欲しい。
- 女性の下着が干せる安全の確保できるスペース(避難所)
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。

- 避難所に男女別の更衣室があると良い。
- 広い世代の男女が計画や活動に参加できると良いのではないかと思う
- 避難所等の男女別更衣室等
- 避難所に男女別の更衣室等があると良い
- 男女別のトイレがあると良い
- 高齢者が多いので健康な男女をとわず参画してほしい
- 例) 避難所に男女別の更衣室があると良い。←お互い恥ずかしくないように、ストレスをかんじないようにするのは大切。
- 例の通りと思います
- 男女ならではの問題点に着眼すべき
- 防災活動への女性の参画が必要だと思いますが、どのように動いていいのか分からないので、女性にもできることや、女性でこそできる防災対策について市報等で教えてもらいたいです
- 例題に同様
- まちの防災活動に女性の参画をすすめてほしい
- 避難所に更衣室は必要だと思う
- 避難道の整備
- 防災計画、活動、復興計画に女性の参画が必要だと考える。不居住地域の活用、観光等女性の感性を活かして行くべき
- 地区の自主防災組織の役員にも女性がすすんで参加してほしいです。女性の目からの男性とちがった考えがあると思う
- 避難所に置いてても悪くならない物（ビニール袋、ティッシュ、ゴザなど）
- 避難所の部屋等は難しくなる時もあると思うが、男女別にしてもいいのではと思うところがあった。・例にもあるが防災活動なども男女どちらもやらないと意味がないと思う
- 避難所に男女別の更衣室は必要。防災活動や防災訓練時に男女年齢別に避難した際に何が自分ではできるのか、適材適所的な役割分担の訓練説明講習があるとよいと思う
- 例のように避難所に男女別の更衣室があるといいと思います。
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。
- 女性の他に女性プラス子供という考え方が必要→避難所で親子の親の負担が大きかった。プライバシーやケガ等の配慮。暴走抑止（マイナスの意味でのおばちゃんパワー
- 体が不自由な老人たち等を男女共同で近所の人達で話し合い、災害時に対応援助
- デスクワークであれば必要ないが労力を伴うものであれば必要になる
- 男女各々において、プライベートが確保されていることを意識した防災対策
- 司令系統に女性が入ること。今回の震災で責任ある立場の方が能力がないことがよくわかったので
- デリケートな部分においては、男女別を設ける必要はあると考えるが、その他においては男女大差なく防災・復興に取り組むべきと考えた。したがって、男女共に取り組める内容が必要である
- 今日の場合だと地域に関係なく非難するケースが多かったので、地区毎に防災活動を検討として女性の参画をもっとしっかり進めるべき
- 避難所に男女別の更衣室があると良い。
- 例①の通り。例②の通り。もう少し〇の声を聞いてほしい
- 乳幼児を抱えた母親へ配慮。授乳。
- 避難所のトイレ等、衛生面の充実

- 女性の防災指導員というか、男性よりも話しやすいのと、妊婦・子供に対するの対応が安心出来るのかなと思いました。
- 避難所に男女別の更衣室があると良い
- 地域でもっと防災活動等協力してすべきだ(男女共) ボランティアの方々がいっしょけんめいなのに当事者達がしてもらおうのが当たり前になっているのではないか？
- ・更衣室があると良い。・震災中に生理になって大変だった。ナプキンなどの備品が欲しかった
- 復興作業の中に女性の業務もどんどん取り入れる
- 日中、男性は家に居ない方が多いと思うので、女性中心での防災活動の取り組みも必要と思う
- むずかしすぎて、ごめんなさい。
- 男女別の更衣室、トイレ、シャワー

### 問32 市民の皆さんのご意見・ご要望をお聞きする方法として、どのような手段が良いと思いますか。

- 市役所に相談窓口があれば。ただし他の人にわからないようにすると相談しやすいと思う。
- 意見、要望を聞き市政に取り入れるための課をつくり、アンケート、街頭調査、市報で広く募集するなど。
- メール、電話等もいい。直接話せる人（来庁者やクレームをつける方）だけの意見は1%にも満たない。もっと細かく行政区を回ったりもあるのでは？（地域の広さ、人の少なさで 承知ですが）
- ご年配の方でもホームページを見れる環境があれば良いと思う
- スーパーどがに、こういう市民アンケートみたいなのを、置いた方がいい
- 目安箱の設置と市民との対話
- ホームページ等ネットから
- 定期的な説明懇談会
- 市政の窓口を開いた方が良いと思う
- 定期的な集会を通して
- 市報いしそのままの発行回数かんたん 判りやすいようにもう少し広報を書く
- 各庁舎にご意見・ご要望箱が設置されていると思うが、それではないと思う。
- アンケート
- 町内会を通して
- このような形でもいいが、はたして意見を書いて読んで心にとめてもらえるのかギモン。
- アンケート
- 窓口
- 現在 1Fにある案内所の充実
- アンケート
- ネット
- このようなアンケートや意見箱（メールも）の設置
- 今回の様な無記名でのアンケート形式を定期的にも実施する
- 意見箱の設置
- アンケート
- 今回のようなアンケートをとられてはどうですか。
- 時々、市民にアンケート調査をする
- 町内会の会合に市より職員を派遣
- 年に何回でも部落集会所で話し合いをした方が良いと思います。
- 町内会を通じて
- 市政懇談会を各エリアごと開催してほしい。市の考えが市民へ伝わっていない。直接伝えるべきでは
- 意見箱の設置
- ホームページの Q&A コーナー
- アンケート
- アンケート調査や市民意識調査など
- アンケートを取るとか、町内の会合で聞いてもらいたい提案を議題に出してもらおうとか…。
- 町内会と市長等の懇談会

- メール、窓口、手紙…と様々な方法を取り入れるとよい
- アンケートをとる
- 情報は市報とか新聞で知るが、要望なんて聞いてくれるんですか？
- 市政教室
- メール
- このようなアンケートを企画する。
- 市報など添付をして意見などを投書箱や郵便で送ってもらう。意見や要望を話し合う機会を増やすなど。
- 市民の公聴会を地区ごとにもう少し多くする
- 市報いしのみきにアンケートを詰問する
- ランダムに地域をまわり、生の意見も参考にする
- 町内の声を聞きに回る
- アンケート調査や投書
- 町内会長、民生委員等、もっと地域にどんどん入って来て、何でも相談しやすい粉意気をつくってほしい
- 総合支所等に要望ポストのような箱があれば良いと思います。
- 市役所窓口の時間延長
- 積極的な行政相談所（巡回）設置。（特に市幹部出席）
- ダイレクト e-mail など
- 市長へ直接、手紙を出し、又すべて読んでもらう
- 市報に記入する
- 目安箱
- このような意識調査アンケートのかたちで意見・要望を募集するのが良い
- 電話相談窓口のようなものを設置し、誰でも気軽に言える状況にする
- インターネット（メール等）も必要と思いますが、市議と直接話し合いが出来れば色々なお話も出来ると思う。
- 行政区長をまとめ役に話し合う事。
- わからない。どうすれば良いかむしろ聞きたい
- アンケート用紙は常に市報の中に含ませる（アンケート用紙の中身は何でも良いので意見を頂く形で良い！！
- 職場でのアンケート実施
- 住民の「声」の欄などをもうけ自由に発言できるコーナーがほしい。「お知らせ」だけの紙面ではものたりない面もある
- 目安箱のようなもの
- 常時対応できる窓口を設けて直接聞く
- 石巻市のホームページでの意見集約など
- 今回のようなアンケートをとる。
- 文書で解して欲しい。
- HP を活用すべし
- 時々アンケートを実施した方がよい
- 上同
- 市報に返信の工夫をして下さい

- アンケートやホームページ（PC、ケイタイ等）でのアンケートを経ての意見交換
- 市役所や市報などに意見、要望をかいておく
- メール
- 市報・回覧版（行政区単位）
- 市民意識調査を行う
- これまでどおり
- 区長さんに伝える。話しにくい場合は要望を書いて市役所に意見箱を投函する
- 市町で時々あつまって話し合いをした方がいいと思います
- 今年の東日本大震災で断水した水道の復旧状況を河南支所に問い合わせたところ、「水道に聴け」と言われた。広報の意義と責務を理解させ、誤ったセクト主義を改めさせて欲しい。この問い合わせ以降初めて広報スピーカーが機能するようになった。
- 新聞や広報で意見などを集める
- 市役所内に投書箱の様なものを設置
- メール等
- 今回のような意識調査
- 月に一度地域の公民館などを使って話し合いの場を設けるなど。
- このようなアンケート式が良いと思う
- TVの中の一つの番組で情報を流した方が良い。インターネットだと年寄りが使う事がむずかしい！！
- 市内の所々にご意見箱を置いて意見や要望等有る場合は紙に書いて其の箱に入れてもらう。
- 対人（足を年に1回でも良いが運んで欲しいです）
- 意見箱の設置・電話対応（コールセンター）
- 個別アンケートは良いと思いますが、今回のような内容では意味が無いと思います。
- インターネット（ホームページ）でのメール
- ご意見箱を設置し、Q&A方式で聞き流すのではなくしっかり答えてほしい
- 市のホームページでの意見集約
- 細やかに各支所単位で市民集会をする
- 市のお知らせについては町内会で実施してる回覧版方式が良いと思う
- 意見・要望をそれぞれの課でうけつけるのではなく専門の窓口を作り、内容も公開して欲しい。
- 今回の様なアンケートも良いと思う
- 「ラジオ石巻」が震災前みたいにもいつも石巻の情報になる様に戻してほしいと思う
- 今回のような無作為抽出での方法は有効である
- 市報いしのまき
- 仕事現役世代の意見をもっと聞けるような手段が必要。例えば会社に市役所担当者が足をはこんでもらうとか？参加型にしても忙しくて行けない。参加する人は年寄りの男性ばかりでは？あと、子育て主婦の意見も聞ける手段（自宅で出来るようにネットを利用）も必要。いずれ年寄りの意見を聞きすぎだと思う。
- 市民相談所など設置して下さい
- 訪問が一番良いとは思いますが実際大変でしょう…
- 町内会へアンケート用紙など置く（公民館・コミュニティセンター）
- 年に一回でも行政区別にまわって歩き、集会を開いてほしい
- 各支所に市民の声の箱を置いておく

- 市民の声を聴く姿勢があるんですか
- 今のままで良い
- ・投書箱の設置（現在も設置されてると思いますが知らない人も多いので市報などで周知してもらおう）・地区懇談会
- 無記名アンケート、町内会ごと（地区ごと）の要望もあると思うので、そこから聴取できると良いかなと思う
- 今回実施した意識調査手法でよい
- “市民の声のポスト”的なもの、またはインターネット
- 意見・要望ポスト 地区単位で
- 市のホームページ
- ネット書き込み
- メール
- 若い職員は勉強不足では？対応が悪い
- 市報に葉書をつけて送ってもらう
- アンケート
- 議員を通して意思を伝える。議員が代弁者なのであるから、その方が早いと思います。
- 携帯メール
- 各町内会を使用通達
- 1年に1度くらい各地区事に会を開いて下さい
- 常に今の暮らしをみていて下さい。仙台はとても連絡がよくきます。訪問もして下さいます。つかず離れずがいいです。
- 新聞により密に報道連絡取るべきだ
- アンケート
- このような調査が良いのでは
- 無記名でのアンケート
- 市長が地域住民と直接対話してほしい
- 新聞の声の覧
- ・支所単位での情報交流の場に市職員に出席していただく・メール記名で伝える。無記名は相手にしない！
- インターネットによる市への要望・意見等の書き込みが出来る様にすれば良いと思う
- HP
- HPに意見が書ける場所がほしい。月に10人程度でいいのでアンケートを郵送する。
- 市報に切り取り式のはがきを付ける
- アンケート
- 定期的に意見交換会などを開く
- アンケートなど
- 行政区の会合や今回の様なアンケート・市役所の意見箱
- アンケート
- 今回の様な意識調査
- ホームページの掲示板
- 行政区単位などでの窓口を作してほしい
- 石巻市HPにご意見板を設置してみる。市役所内、各部署、各階へアンケートボックスを設置す

る

- 市役所本庁、支所等に投書箱のようなものを設ける
- 市長への投書箱設置
- 専用の窓口をつくる
- メール
- アンケート
- 窓口の設置
- いつでも要望意見を出しやすいように郵送先を目立つように明記したりして周知したらよいと思う。「無記名も参考にします」とかはがきでもOKとか。
- 気安く気軽に相談できる窓口体制と対応（できればTVスポット）
- 「何でも相談」の「単一・総合責任窓口」の設置。たらい回しにならない様に
- 市民と直接会ってまた生活の現場に足を運んでその意見や要望が出てくる真意を肌で感じてほしい
- パソコン携帯メール
- 旧町単位で座談会を設け、お聞きする方法が望ましいと思います
- 町内会を窓口にして意見を聞くのはどうでしょうか
- 石巻2.0さんがやっている様なもっとフランクな座談会など
- アンケート
- 広報の在り方はどんな組織も効果的に活用して頂くためには悩みの多いところです。興味が無くゴミ箱へポンが一般的。私は一年間ファイルしております。「市報いしのまき」に「お知らせ」欄を設けて活用してみてもどうでしょうか
- 各地区の店舗などに意見箱などを置いてもらい地域の皆さまがご意見を投函できるようにする
- 携帯電話等のツールの有効利用
- 市報や日日新聞などに意見要望内容の募集をして市民がはがきやFAXで答える方法
- アンケート
- アンケート形式郵送で送ってもらえれば自分の空いている時間に記入することができるから。
- インターネット
- 各世帯ごとに訪問して聞いて回る（ボランティアの利用）
- 町内会は飲む会や歌う会ばかりでなく町内の出来事、市への要望をまとめ年に2~3回町長会を市で行う。
- 市報、石巻のホームページ
- 被災している人が多く、町内としてのまとまりもなくなっているのも、又、石巻から遠くの地で避難してる方もいるため、個々に手紙等で意見を記してもらい返送するようにしてみてもどうでしょうか。
- 広報
- アンケート用紙で開く
- 市政さん議会等は市のやらせ的になってしまう。そうでなく素直に耳を開いて意見を聴くことだ
- この様なアンケートを送っていただくのが一番よろしいのでは
- 地域毎の会合+今回のようなアンケート
- 全員が見れる市報がいいと思う
- 定期的なアンケート
- 各家庭にアンケート用紙のようなものを配る

- 近所、友だち
- HP と各支所に目安箱を設置する
- 区長さんに意見を伝えております。
- 町内会単位集約
- インターネット
- 地区の懇談会に市政の人が来て市民の意見や要望など聞く事にすれば良いと思います。
- 意見や要望を出したことはありませんが特に窓口は施定ですともポスト式でもかまいません。只いたずらされない様に配慮され庁舎内のいずれかに設置して欲しいです。現在の玄関では少々不安を覚えます。
- 市長または、管理職の方々か市職員ともっと会話（情報交換）をする。市民の声を反映できる一番身近にいるのは市職員だと思います。その人達の意見にもっと耳を傾けるべきです。
- 地区ごとにアンケートをまとめる
- メール、電話、窓口アンケートを設置
- 市役所まで出向いて意見等をいう機会はとれないので被災地だけでなく町内の地区に出向いて市長さんも懇談してほしい
- 市役所に目安箱を設置してもらいたいです
- もしもし相談があれば良いと思う。
- アンケート調査
- ホームページなどで意見を聞くのがいいと思います。
- ダイレクトアンケートを送付する
- 今回のようなアンケート
- アンケート
- 町内会等の利用
- 意識調査、アンケート等による市民の声を集める
- 些細なコトでも聞ける様に町内会などの集まりに市の職員などが参加したり、無記名での意見調査を多くした方が良くと思う
- もっと気楽に市長と話せる場があると良いと思う。
- アンケート
- 震災の時、広報サイレン放送が聞こえない場所があった様です。定期的に点検してほしいと思います。
- 地元から出ている市議もあてにならないので直接市役所窓口で要望を伝えたい
- パソコン等出来ないので市報が一番良いと思ってます。
- 現在あるかどうかはわかりませんがホームページからの問い合わせができれば良い
- アンケート、聞き取り、意見公募
- 市報いしのまき
- 各家に市の無線を作る。防災無線や市の放送は池の中にいるときこえない
- Twitter でつぶやく。アンケートのメールを送る。
- 地区ごとの相談会
- インターネット上に投稿する欄を設置する。2、市報に「市長へのお願いコーナー」みたいな手紙 or 葉書状のものを作成し郵便代は市が後納する
- 話し合いの場をつくる
- このようにアンケートをとる。大型スーパーなどにご意見箱をおく。

- インターネットを利用
- 各集会場などで開かれている様ですが意見が取り入れなければ意味がない。担当がちがうと逃げられるなど！！
- 現状通り。HP。メール
- 市役所のご意見箱へ投書、インターネット
- 市政のそれぞれの窓口で聞いてやって下さい。
- テレビやラジオを使う
- 懇談会等の開催、市報の充実
- 現状で良いのでは？問題は対応力と思います。
- アンケート
- 各地にアンケートを提出する
- 現行で良いと思います。
- アンケート
- ツイッター等利用（安く利用できる情報など使用）
- 市政モニターを通じて!!!?
- 市報の一部分を切り取って封筒をかねた手紙にして送れるようにする
- 各町内で話し合い、班長さんに市へ送付する
- 大型店スーパー等にも意見・要望箱を設置する
- 行政区長さんなどの市民に近い人びととの密な話し合い
- 役所の意見用は、目立つ様にすべき（窓口）市のイベントがある時、同時にアンケート・意見を促しても良いと思う。
- アンケート
- 今回の様で良いと思う。
- 一年に一程度市民の声のアンケートをとって数値を公表して下さい
- いつでも誰でも市の窓口で意見が云えるようにして欲しい。
- 多くの意見を求めるなら市報を切り取り返信できるようにする（郵便）
- ホームページ
- **twitter**
- 市報へご意見・ご要望を受け付けるコーナーを設ける。
- ホームページなどで募集する
- 市民意識調査
- 旧市町村単位で。事にも仮設の人達の集り易い所
- 意見要望をもうける
- インターネット
- 市長の移動相談室を設ける
- 電話相談、窓口対応など。
- 市役所関係の方や議員の方が市民に近づくの良いのでは…・いばって上目線は古すぎます。
- 市報
- 識者若き様方の意外性に富んだ成程これは妙案のご回答を拝読できる日をお待ち申し上げます。
- 公的な場、又スーパー・コンビニ等にポストを設置し、いつでも自由に投書を出来る様にする。
- ネット活用

- 各地域の長が意見などを取りまとめ、直接聞く機会を設ける。
- アンケートが良いのでは？
- 市役所の他にも無記名で投かんでできる場所がたくさんあるといいと思う。
- 市報の充実。一読者の意見の場（掲載）
- メール、ハガキ、目安箱などを充実させる。
- インターネット・メール
- ・市のホームページの活用。・市報に意見・要望用のハガキをつける。
- 意見要望は各支所ごとに耳にしているはずだが、それが反映されていないことが問題。まずは時代のニーズに対応できる積極性と履きのある職員として指導教育を徹底することが急務であり、そのうえで市民から信頼される支所職員体制にすることが肝要と思う。（特に河北支所は・・・）
- 市報に意見／要望書を付ける
- インターネットを利用
- 今回の様なアンケートや意見を求める方法
- 郵便物
- メールや電話
- 市長、副市長、各部長などができるだけ多く地域へ出向いて住民の考えや意見を直接聞くことが必要
- 携帯電話のメールで簡単に送信できるような方法
- 今までどうりご意見箱を設ける
- 市報に多くの人達の意見とか各地の問題とか聞きいれて載せる事が必要と思います
- 部落会長さんを中心として部落行事を通しての手段が良いと思います
- インターネット、投稿、窓口
- 市民の声窓口（ポスト）を何ヶ所に置いて欲しい
- ラジオ、テレビ
- 市役の意見箱を多く設置すること
- 新聞等
- 各地区での説明をする場を増やす。定期的に回数は少なくとも可。
- 電話で聞ける課をつくる
- アンケート
- 市内公共施設に意見箱の設置、常時回収、検討、回答
- メディアでの発信量を増やす。市民参加型事業の取り組み。マーケティング手法は数あれど市政に反映させなければ…
- ホームページの活用。但し、きめ細かく内容を読んで下さることが前提。
- 意見を記入する用紙、封筒を配布する
- 各行政において話し合いそれを役所に届ける
- 意見箱の設置（記入用紙含む）掲示板を隣接し、必ず回答を一定期間張り出す。絶対必要です
- 市報いしのみきの中に、意見・要望を書いて投函できる欄を設ける
- 1件1件訪問する
- 町内会単位での市政報告会の用な事が年に1回～2回してほしい
- 子供達、大人達の空間作りを考えて欲しい。地域活化をして欲しい
- HPで
- アンケート

- 区町、民政委がまわる
- 相談窓口等の Tel、手紙を受けとれる機会を設けたり、チラシなどを作る
- アンケートや町内会であつまり話し合い市での場所の設置。広く話をきけるような
- 目安箱、インターネットの充実、市職と市民との交流会
- メール
- アンケート等をとる
- アンケートの実施等
- ご意見受付課の設置
- 地域毎にもしくはこのようなアンケート形式
- このような無作為に選んだ人にアンケートをお願いする。高圧的な団体や高圧的な人のいけんをあまり取り入れてほしくない
- 署名活動
- 訪問して意見を聞く。地域、町内会などの集まりがある時に時間を作ってもらい意見を聞く
- 各支所ごとに意見、要望箱を設置し、無記名でも良いとする
- このようなアンケート調査
- 全世帯への要望アンケートを行う（封書等、無記名）
- はがき、手紙等受付の窓口がほしい
- 行政委員（区長）が取りまとめ役として意見集約すべき
- 市役所、学校、町内会に意見ポスト。市役所に相談窓口（きちんと対応してもらえるのか不安）
- 対象者（例：子育てしてる人、年金を受け取ってる人等）に通知とアンケートの送付
- メール等
- 目安箱の様な物を設置する
- 意見・要望窓口の設置と電話窓口の設置
- 市のホームページ
- 掲示板
- 電話での対応をきちんと、ていねいに感じよくしてほしい。今までは感じの悪い話し方をする人が多くて電話をするのを拒んでました
- アンケート
- 街頭アンケート、要望を聞く用途の電話設置を大規模に
- 対象者全員アンケート
- 今はどうなのかよくわからないのですが、あまり注意して見たことがないので宛名で意見・要望が出せると良いと思います。
- 座談会等を開いては？
- 市報で募集 or 市役所窓口の意見箱
- 市役所窓口
- 市議会議員にお話をきく、新聞、親戚などに聞く。
- 投書箱をいっぱいつくってほしい。市長ポストを町中に
- インターネット
- HP からの意見入力
- 町内会報とか
- メール
- 定期的に集会を開いてみる

- 町内会を通して
- 定期調査
- 市民生活センターや行政相談（現金）の組織運用を工夫する事によってそこで得たものから市政改善に生かされるなど、常に市民の現状に目耳をかたむけた行政が必要かと思われまます。
- ホームページ上で意見・要望を募集したり、市役所窓口意見箱を設置してもらうこと。
- 市報による記載
  - 1回/日、1回/半年とか定期的な地域毎の会合を開く・インターネットを使用する
- 区長に頼む
- 今回のようにランダムにいろんな年齢（中学生からでもいいと思う）、男女、半半でアンケートをとってもかたよりがなくていいと思う
- 市のホームページに匿名でも質問ができる Q&A 的な掲示板があるとよいと思う。年齢にとらわれないコミュニケーションツールが必要だと思う
- このようなアンケートを定期的に行う
- 行政区毎にアンケート用紙を配り、意見を聞く
- アンケート、直接話す
- 幹部を招いて地域住民との勉強会の実施。3ヶ月に1回位
- 市報いしのまきの充実
- アンケート
- イオンなどの人の集まる場所にアンケート BOX の設置又は実際に行って意見をきく
- 意見箱の色々な所への設置
- アンケート
- 定期的な受け取り人払い郵便による意見聴取法
- 時々アンケートや要望書（意見書）等配布して記入させてほしい。市報同様に配布すべき
- 直接聞いてほしい
- この用紙をお願いできたらよい
- 手紙。インターネットはできない人は伝えられないから
- 市報、ホームページ
- 区長がまとめるようにすれば良いと思います
- どこにだせば、言えば良いのかわからないので、わかるようにしてほしい。こういったアンケート方法も良いと思います
- 役所に窓口を設置する（市民全員が常に分かる様に PR？する。〇〇課、〇〇係等。
- メール、HP でのアンケート
- インターネット、郵便
- 地域で月1回程度の意見交換の場を設けるなど
- メール BOX
- アンケートとか、投書箱とか、期間をもうけて利用する
- ホームページやインターネット、若い方は上手に見ることが出来ると思いますが、市報いしのまきのように、回報を多くしてもらいたいと思います。

**問36 「市報いしのまき」について何かご意見・ご要望があればご記入ください。**

- 前よりわかりやすくなった様な気がします
- 「市報いしのまき」の発行は 1 回の方が良い。配布する班長が高齢化しているので少ない方が助かる。
- 字を大きくしてほしい
- 以前のって内容がのっていたりするので、あたらしい制度だと思うのでまぎらわしい。
- 市報として従来通り 1 部、それに地域版として（旧町だより程度を簡単にしたトピック版的なもの）、別紙で 1 枚ついていても面白いのでは？
- もっと大震災を風化させない様、特集ページを作ってほしいです
- 見やすくてイイです笑☆
- もう少し部数を、減らして、分かりやすく、要望する
- 旧石巻市のままの方が良かったと今でも思っている
- がんばって下さい。
- 担当者の努力に応援している
- 休日診察やイベント情報などとても役に立っている
- 月 1 回の発行でいいと思います
- 紙面は大きくしてもしなくても内容が充実してあればいいと思います
- 毎月楽しみに待って居ります。
- 市民からの情報提供コーナーを設けてほしい
- 市報の配布時期を少し早めて欲しい。例えば 8 月号は 7 月末とかにお願いします。 ex) 8 月初旬に当月号配布となると初旬の行事が終了している事もありました。
- 細目に発行されるので新しい情報がすぐ分かるので良い
- 以前のように月 1 回で良いのでは（回覧が回ってくるのが遅い時があり、行事に間に合わない時がある）→地域老人世帯が多い為、回すのに日数がかかるようです。
- 紙面大きくて保管がひどい。すぐ捨てる。
- ご苦労様です。
- 読み終ると捨てるので安い紙面で 2~3 ヶ月に 1 回発行で可。
- このままでずーとつづけてほしいです。楽しみにしております。
- このままで良いと思います
- これからも情報発信宜しくお願い致します
- 月 1 回で良い。もったいない！
- 市報いしのまきは大きくしないでもとのままがいいと思います。読みにくいです。
- 議会だよりは読まない。捨てるのでムダ。月 2 回も市報を発行する必要を感じない。
- タブロイド版により保存に難儀…従来通りが良かった)
- 市内でのイベント情報を早めに知らせてほしい
- もう少しページを少なくし、簡潔にして欲しい。
- わかりやすく読みやすいものにしてほしい。情報がわかりにくい時がある。この様なアンケートの際、封筒のサイズを考えて折り入れて下さい。
- あまり必要としない
- 市が市民に求めていることがあれば記入して欲しい。様々な意見や市で行うことに対しての助言など。

- 若い人から老人まで、あまり活字を読まない人まで、見やすいようにレイアウト、色使い、字数等工夫していくとよいと思う。(読もうとする人は読むものなので、その気がない市民にも読ませる、読みたいと思わせ、市民の市への関心をもっともっと高めていく必要があると思う) 今こそ色々な角度から市民を育て、魅力ある人、街にしていくべき。でなければ救われません。
- 写真などあり、興味深く読んでいます。地域が広いのでなかなか取材は難しいとは思いますが隠れた悩みを抱えた人や名もない住人の一生懸命生きている人達のシリーズなどお願いしたい。「おらほの石巻」「おれたちの故郷」などネーミングでひきつけてほしい。
- 現在の市報で十分だと思います。
- 毎回全議員の活動内容成果を公表してほしい。
- 関係者の努力に敬意を表します。
- タブloid版より前の方が読みやすかった。
- その他、道路脇、歩道、車道に草木が…机の上だけでなく市職員仕事してない感じがした。
- 国・県に対して要望がどの程度かねられたか知りたいです。
- “この内容はすべてに必要”など、もう少し色や文字の大きさを変えてわかりやすくするともっと良いと思っている。
- 以前より見やすくなったと思います。これからもがんばって下さい
- 活字をすこし大きくしてほしい
- これからも地域に根ざした情報を教えてください
- 市報を作っている方々ごころう様です。・返信用封筒が小さいです
- 月1回で充分。
- 版サイズを小さくし前の大きさにした方が読みやすいしあつかいやすい
- これからの石巻市の復興の進みぐあいなど明記、目標などを取り組むと良いと思う！今現在は、はっきりとして目に見えてないから？
- 大きくなったので整理するのも大変です。前の大きさに良いと思う。
- もう少しペーパーの質を良くして欲しい保管しづらい。
- 文字の拡大
- 月2回も市報はいらないので、1回でまとめて、浮いた分のお金を復興等に使って欲しいです。
- 文字を大きく見やすくして下さい
- 月1回でよい。経費の無ダである。
- 旧石巻の行政体制であり、旧郡部の私達にとっては不便である。例として老人クラブや各種ボランティア活動への助成がなくなり、活動しにくくなっている
- 縦書・横書といりまじってよみにくい。字の大きさ、行間も新聞の大きさだと読みやすいです。
- 仕事が忙しくて読むひまがない人のためにPDFみたいな感じでホームページにのせてほしい
- これからも臨機応変に対応願います。
- カラーにしてほしい(重要な所)
- 全体的に創意工夫が不足では。
- 問34でも回答しましたが従来紙面の大きさを望みます
- 転居してきたばかりでも、わかりやすい情報提供を期待します。
- 発行回数を2回にする意味はあるのでしょうか。以前の方が(慣れているせいか)“市報”としての重み?があったような気がします。1ヶ月間保管しておくにも大きさが前の方が良かったです。
- スポーツをもう少し取り上げてほしい

- 情報を要約することや地域の活動をもう少し多く掲載してほしい。字が小さすぎる部分がある。
- 震災後、仙台にくらし都会にエアコンが必要という事を身を持って知りました。市報がドサッと届く日は涼しく感じます。うれしくて、又哀しくて小さな村々のことまで足で見つけた情報の数々、本当に難民には命のくすりです。楽しみにしています。どうか皆様も被災者でしょうに頑張っておられる姿に税金もまけてもらってくださっていることが心苦しい思いもしていますよ。ありがとうございます。
- 新聞報道より早く知らすべきだ。市民は新しい話に耳をかたむけて居る
- 市報いしのまきはそのままが良いですが、移住地域のこともくわしくしりたいので別に出してほしいです。
- 今より半分位の紙で良いと思ふ
- カラー写真とかが多く見やすいです。
- 小学校・中・高、放射線量の測定、細くしてほしい。蛇田と渡波でどのくらいちがうのかウソなく、クリーンにしてほしい。
- 発行回数を月1回でいい
- 市内地域が広すぎて内容が役に立たない事もある
- ・カラー版も必要・ユーモアもあっていい
- 希望配布制の検討。問33の「読んだことがない」が多いのであれば
- 配布が遅い時がある
- 字が小さくて、必要でないところはとばして読む。
- 大きいと綴りにくいのでちらっと読んで捨ててしまうようになった
- 以前のサイズの方が見やすい。新聞と埋もれてしまい、収納にも以前の方がよい。
- 現在のままでよいと思う
- 各月ごとに支所ごとの特集情報を集中的に紙面に入れてほしい
- 年齢的なものかもしれないが、中高年向きの募集ももっと掲載してほしい
- 紙面が大きすぎる。月一回でよいと思う。
- 今回の調査により、読まなくてはと思いました。
- 市の情報源となりとても助かっています。
- 知らせることからすべてが始まるということを念頭に置き、真剣に親身になって情報をもっと作り提供すべし業者委託に甘んじてはだめだ
- ①カラーになった為読み易いとはならない。白黒印刷でも編集次第で記事のアクセントは付けられる為。②ファイルするには最大A4版が便利（現状は極めて不便、ファイル・保存に苦勞）
- 医療関係の詳しい情報を知らせてほしい
- タブロイド版は保存するのに大きすぎるので以前のようなA4版に変更してほしい
- 被災者に関する情報や手続き、申請の期限などまとめてわかりやすくしてほしい。紙面の中にばらばらに埋もれていると見過ごしていることがあるので。また、大切な情報は繰り返し載せてほしい。借り上げ住宅に住む者は仮設住宅に比べ情報が少なく、市報に頼るところが大きいです。
- 特になし、感謝して読んでおります。
- 前の市報の方が読みやすく整理できてよかった
- もっともっと若手の職員たちに企画から全部まかせてみては
- 以前より大きくなり、カラーのページも増えたのでとても読みやすくなりました
- 秘書広報課へ広報資料は先ず職員が率先して読むこと及び最近のものを整理し会議に携帯し活用すること

- 元の大きさに戻して欲しい
- 広報活動として町内スピーカーを活用して下さい。震災の時も何も聞こえませんでした。
- 情報の迅速化と経読
- A4サイズの方がよかった
- 市民に必要なもののみで他は不要と思う
- 第三回？義捐金が仮設住宅の人のみと聞きました。アパートの人も同じ被災にあっているのだからそれはおかしいと思う。仮設が特別扱いで物資もいまだに届くのは不公平です
- 実際に困っている人やいろんな相談窓口があることを知らないでいる。市報以前の問題が大きい。
- 一方通行ではなく反映できる方法を考えて欲しい
- 市報は勿論水道、電気の報告？は無意味。ゴミになるだけ。用件は回覧版の方がわかりやすい
- 今迄通りで良いと思う
- ・字を大きくしてほしい。(高齢者でも見えるようにしていただければと思います)・市民の要望等で実現したことなどものせてほしい。・レイアウトを工夫してほしい(見やすく)・地域ごとの放射能測定結果などのせてほしい。・放射能についての「正しい知識」を広報を通して教えてほしい(役立つ情報だと思います)。
- 前回市報の用紙の大きさにしてほしい。つづって長期保存出来る。
- 詰問34で②としたが、年齢により種々考えられる。市民の意の通りにした場合は、紙面がいくらあっても足りなくなる。
- あまり見ないので言えません
- 紙面が大きいので逆に広げて読むので読みにくくなる。前の大きさが良い
- お店の紹介記事を書いてください
- もう少しニュース的な記事を多く
- 今まで斜め読みしていましたがタブロイド版になってからは読みやすく、明るい印象になりました
- 被災して、町内会もなく孤立しているので市報を送ってもらい助かります。これだけがたよりです！
- 現在のままで十分です
- ホームページは英語・中国語などのバージョンも出せないのでしょうか。外国人にも協力してもらって…
- もう少し市報をくわしく年寄りでも分かるように書いてほしい。
- 震災のためばかりでなく行政上の利便のためか地名の変更があまりにも多く思われます。石巻の歴史上地名がだんだん消えているように思われ、いたたまれない思いです。ハイカラな名より昔からの地名をもっともっと大事にして欲しいと思います。各所に標柱がありますがより一層の努力をお願いします。この度震災にあたり、ご心痛とご努力に感謝しております。
- 前の方が保管など(見やすさも含め)良かった
- 今の市報は大き過ぎ。二つ折りにした位の大きさで良い
- 市民の声やおたよりの紹介なども取り入れてほしい。
- 石巻市の復興状況を常に掲載してほしいです
- 市の情報源なので市民からの意見があったら(要望など)どの様に解決したQ&Aみたいに答えたり。他の件であったことについて最近ではイジメ問題など石巻市はどの様にしているなど市での活動と言うか教育委員会と図などで連絡、連携など子供を持つ親に安心出来るなどテレビでの報道より先手にした方が良いと思う。市の悪いところも改めて謝罪文を載せてみたり(市長の大

川小の発言など)

- むずかしい漢字にはひらがなをふってほしいです。
- 月 2 回でなく、以前のように月 1 回の方が良い
- 月二回の発行なので読むのが楽しみです。
- 特集など市民に興味を持たせるような内容にしてほしい
- 市政に関する情報、行事を広報する手段として「市報」だけでは不十分と思います。新聞、ラジオ、テレビを大いに活用すべきと思います。せっかく市政、行事等よいものを実施していても知らない事が多く残念です。
- 義務化してつまらない。PS.市長さんにもっと頑張ってもらいたい。スーツすがたでテレビに出るのはおかしい。
- ・防災無線の声がよく聞き取れないので、はっきりと聞こえる範囲での設置をお願いしたい。・基本的に前の方が手に取りやすい
- 石巻市内の内容だけでなくもっとはばひろく情報を届けて下さい
- 紙面がぺなぺなしているのだから前の方がよい。
- 写真をカラーにしてほしい
- あまり大きすぎると読みづらい
- これからもわかりやすい情報提供よろしくお願いします。
- 写真やイラストが活かされて私には十分な内容だと思っています。ただ思い出した時や必要性がないと見る事を忘れてます。すみません。
- もっと復興に関する情報を詳しく載せてほしい。
- タブロイド版は保存に困る。前に戻すことが良いと思う。
- 現状で良いと思います。
- 紙面が大きくなり、前紙よりも読みやすくなりました。月 2 回に改善したのも良かったです。
- 町内会費を支払わないと市報がとどかない
- 別件での要望ですがおねがいします。 防災無線の件ですが家を締め切っておりますと全然聞こえません。いちいち窓から顔を出し聞いておりますが各家庭に個別に取りつけてはいただけないでしょうか。ご検討おねがいします。“いしびよん”とても可愛いですね。
- 最後のページの下から 1/4 くらいのスペースに市の各課の問い合わせ電話番号を毎回入れておいてほしい
- 前の紙面の方が良かったような気がします
- 私達夫婦は今から家を建てる事が出来ず将来の事を考えると夜眠れません。国民年金でいくらかの収入しかないし、又働かれる年でもないし今はいくらかのお金のたくわえはありますが私達はいまから何年生きるかわかりませんが、二人にもし何かあった時にせめて他人様にお金の迷惑だけはかけたくないと仮設に入っても切りつめた生活をしております。
- 市内の小さくても名所、旧跡等、花の見所やイベント情報がほしい。
- 平成 24 年度以前の市報が良い
- 健康コーナー…予防接種・ワクチンシッカリしらせて！！(2ヶ月前から必要以前はなかったのだから知らない人多い)
- 前の方がよかった(収納しやすかった)
- ページをふやしてもっとこまごま事などくわしく知して下さい
- 今は、特になし。
- 発行回数は月 1 回でよく、タブロイドでない方が読みやすい

- 身近な情報を多くしてほしい
- 各総合支所管内でいいので、結婚や死亡した人の情報を載せてほしい。
- 震災後各議員も大変でしたと思います。私達の方は今だに行き不明です。高台移転も何時から着工するのか見通しはありません。議会も大事ですがもっと先頭に立って早く安住の地を決定して頂たく様願ひ申します。
- 1年分のとじる保管するのを
- 市の情報をインターネットで周知とあるけどインターネットは(パソコン)は全家庭で活用してないので市報かほかの方法で載せて欲しい
- 月2回はいらなひと思います。月1回で良いと思います。震災復興で地域で頑張ってる方達をどんどんとりあげて欲しいです。皆が共に前に進もうという記事をのせて欲しいです。
- 頑張って下さい。質問が全体的に中途半端な感じがします。それでも頑張って下さい。
- 市報を整理しておくバインダーが良い
- カラーでなくとも良い
- 1/2500の一人として市民意識調査表を手にして満足な回答が出来ず申訳なく忸怩たるものがあります。
- 従来通りで良いと思います。
- 催事は日時をわかりやすくしてほしい。予定もわかれば予告を(1ヶ月位前まででも良いので)
- 月2回になっていたのはわかりませんでした。1回発行でも良いのではないかと思います。
- ありません。東松島市のを参加して欲しいです。
- 支援されているうちはよいが、もともと赤字財政の石巻である。この時期を逃さず、財政の健全化を図るため、紙面は希望者のみという手もあると思う。町内会費も高いので!! 役員の飲食ヒマダ含まれている。石巻市は大丈夫でしょうか?
- 月2回の発行とした理由は何なのでしょう? 内容は月1回発行でもいひように思ひます。
- いまのままでよい
- タブロイド版は立て掛けて保存する時(ファイルする時)不便なのでA4サイズ位にして欲しい
- 2回発行でも内容は充実してない。震災後のおしらせ等が多いのもわかるが、もう少し市民全般に役立つ情報が欲しい
- カラーで見やすくなった。あとで読もうと思うとなかなか読まないでしまうので配布された日に極力読みたいと思う
- 総合支所毎の細かい情報ページがほしい
- 地域情報の充実を
- 別に意見等ありませんのでいままで通りでいひと思います
- 今まで通りで良い
- ・読んで楽しい事が少ない。・【?】少し入れると読む人が多くなる・それぞれの生き方で長い事生活している職人の考えの事も取り上げる。
- 続ける事が良いと思う
- 現在の市報で良い
- もっとわかりやすくお願いします。
- 今はありません
- 市政に関する情報を載せるだけでなく読みものとして住民が読みたくなるような工夫をすること。今回のアンケートのように市が調査を行った場合は結果の概要など(何人答えたなど)を報告して掲載すること

- 石巻に住んでいる人に提供する事が良いし、わざわざ調べに市所、役場に行くより毎月来るのだと思ってたのがこないで残念。私は石巻から石巻に移ったのに届かないのは不満ですね。気になった時はもらいに行ってますけど、3件分もらってきます。かせつはきてるのに！
- タブロイド版より前の大きさの方が読みやすい
- 他府県（市町村）の情報。ex、公共施設、料金の格差（特に水道、仙台 150y）
- 届いているかも？よくわからない
- 予防接種、子育て支援等についてとても参考になっています。大変な作業ですが頑張ってください
- 震災後に限ってではないですが、特に震災後目立つのが聞かないと教えてくれない税金や貸付金などの制度。軽自動車の税金、被災車両にも届いて、何も知らない人は払ってしまっ後で人に聞いてまた市役所に行かなきゃない…めんどくさい。お金に関する事は市報の中でも大きく書かないとトラブルのもとです。切符を送る時に被災車両に関するメモでもいれればいいのか？！
- 内容をもっとバリエーションよくして欲しい。地元の子供や大人の人のコメントもそえて欲しい
- 内容の充実
- もうすこし字を大きめに！！
- 今までのように A4 版の大きさにしてほしい。中身は良いと思うのですが大きすぎて保管する場所に不便だから
- 発行が2回になっていますが、7月号は見ているとバラバラになったりするので中心をジョイントでしっかりととめた方がいいと思う。今までの大きさでいいと思う
- 月に1回にまとめて良いと思う
- 読みやすくなったかな～と思う反面、新聞と同化してしまい読みたい時に探せなくなる。時々、届かない時があるのでちゃんと行き渡るようにしてほしい。
- 見やすくてとても良いです
- 大きかったり、小さかったり、ドジ置くのに不便。大きさを一定にしてトジておくかぶらさげておける用角に穴をあけてほしい
- 市民の為に頑張ってください
- もう少し大きな字で作ってほしい。テーマごとに囲む等必要な情報がすぐに分かるようにしてほしい。高齢者向け、子育て世代向け等別々に作ってほしい
- 片寄りしている感じがします
- 返信用封筒の大きさが調査表の大きさより小さいので折り直しをして入れた。心配りが必要だ！！役場の職員が事務的仕事しかしない様でならない。もっと他人（市民）の事を思わないとダメ
- タブロイド版になってから内容もうすくなったような気がします
- もうとにかく形式的なことはいから必要なことだけ読みやすくのせて！！各地区の行事とかもいらない…とって付けたような内容ばかりだから
- サイズ・厚みが保存に適さないようで広告誌と一緒にしてしまいます
- 前回のサイズが読みやすく、月1回発行でよいと思う
- 住んでいる地区（河北）の情報がわかりづらい…。
- 若者の集まる町にしてほしい。仙台につぐのは人口だけではなく、石巻ならではの町。北欧のような町はいかがですか？フィンランドみたいなさわやかなステキな所！とにかく、町に緑をたくさん植えて！（並木みちを！）立町をおしゃれに！！ステキな所には女の人必ず集まります！！
- 石巻市内の情報が多くて他の合併前の地域の事がよくわからない

- 震災復興早期対応及び更なる活性化！
- 市民の生活に直結するものは行事告知だけでなく、①健康コーナーであり②子育て支援コーナー③相談案内④各種募集コーナー⑤行政の情報でありますのでご配慮下さい
- ローカル的なニュースがあっても良いのではないかと思います。例えば合併前の各地区より一面を取ってその地区の話題などをのせてもらおうと良いのではないかと
- もとの市のことはいろいろ書いてあるが、町のこともいろいろのせてもらいたい
- 老人向けを太枠にしてわかりやすくしてほしい
- 現在も震災の影響で市内に居住が困難な方へも復興事業がどのように進んでいるのか？どんなことができたのか伝わるような配布方法など考慮して欲しい。
- 何かを決める時、例えば市立病院の設置場所を市民の意見（アンケート）を聞いて決定すべき。市民の為の病院ですから民意で決定すべき予算などは関係ありません。北上川より東部の人は市民ではないのでしょうか。西側にだけ病院が集中しています。半島の人達はたいへんです
- 石巻市は合併し大きくなりましたが、旧市町での繋がりがまだ薄くて広いと思うので小さな地区の話題も取り上げて欲しい
- 同じ人が作るのではなく、3グループくらいつくって交代で作成して内容を競わせるのもよい。前と同じで…では進歩はない。☆封筒小さいんですが…
- もう少し地域の話が欲しい
- 今後の市の復興計画についてわかりやすく明確にその度発表して欲しい。自分のもとの居住地のことがわからないので。
- 市長の考え、基本方針等を市民に伝える場が少ないので、市報にしっかり理解しやすく伝える。市民の気持ちを大切に考えてほしい
- 何を基準に配布しているのか？届いたり届かなかったりで…！
- もう少しページを多くもう少しじょうほうをお願いします
- 求人情報も入っているといいと思う。
- みりよくある内容にしてほしい
- 月2回だと読まない事もある。月1回でもいいのではないかと
- PDF化してHPでみれるようにしてほしいです
- 震災後に思ったのは『何年後完成！』や『2015年着工』などの情報より、1年以内に行われる事などの目の前の出来事を多く情報を得たい。
- 発行は前の通り1回でいいのではないかと？内容がたいして2回分必要に感じない
- 24年度から紙面が大きくなり、よみやすくなり非常に良いと思いました。活字も、もう少し大きくなればとてもうれしいです。